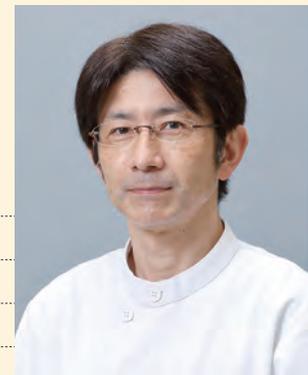




乳腺外科外来について

乳腺外科

竹下 雅樹



乳腺外科では患者さんが悩んでいる様々な乳腺疾患に迅速に対応するために週4回外来を行っています。特に乳癌は近年増加傾向です。また、他の多くの悪性腫瘍とは違って、診断から治療、その後のフォローと一連の流れを当科で行っています。

その診断に対して、正確に診断を行う手段として当科では2つの機器を取り入れました。

1つ目は乳腺のX線検査であるマンモグラフィ検査において3Dマンモグラフィと言われるトモシンセシスを導入しました。乳房は厚みがある立体ですので、1枚の画像では乳腺と重なってしまい、しこりが見えにくくなることがあります。トモシンセシスでは1回の撮影で連続的にX線を照射し、細かくスライスした画像が複数枚得られます。任意の断層面が表示できるため、乳腺に重なった病変の発見に役立つといわれています。撮影方法は、通常のマンモグラフィと同様に、乳房を圧迫して撮影しますが、トモシンセシス撮影をしても低被ばく検査なので安心です。



2つ目は吸引式乳房組織生検(VAB)を行えるようになりました。今まではマンモグラフィや超音波検査な

どで病変が見つかった場合に、さらに詳しく調べるために細胞学的検査としてばねの力を利用して組織を切り取る検査、コア針生検(CNB)を用いていました。周囲の正常な部分との境目が分かりにくい病変では、病変がうまく取れないことや、量が不十分で診断がつかないことがあり、そのような症例には吸引式乳房組織生検を行います。コア針生検と比べて、針が少し太く、出血リスクがやや多くなりますが、1回の穿刺にて何度も組織が取るのが可能です。費用が少し高くなっていますが、日帰り手術として認められています。



これらを駆使して乳癌を診断し、適切な治療を提案します。受診希望に対する診察の予約枠にはある程度幅を持たせており、なるべく検査まで何日もお待たせしないようにしています。また、定期検査も患者さんの要望に応じて長期間継続するようにしています。

研修・講演・学習会のご案内



1. 地域連携症例検討会 (ハイブリッド開催)

予告

※1月の地域連携症例検討会の開催はありません。
次回の開催は下記のとおりです。ご参加をお待ちしております。

日時：令和6年2月13日(火) 19:00~20:00 (ハイブリッド開催)
場所：当院3階 講堂
内容：①症例検討 1例(担当)産婦人科
②ミニレクチャー 1題(担当)脳神経内科

2. 腎臓病教室

日時：令和6年2月22日(木) 13:30~15:45
場所：当院3階 301会議室
腎臓病教室に関するお問い合わせは、内科外来まで
ご連絡ください。



令和5年度 地域医療部担当者交流会・事例検討会を開催しました!

11月24日(金)に地域医療部担当者交流会・事例検討会を開催しました。地域の訪問看護ステーションや居宅介護支援事業所などから看護師やケアマネジャーが15名、院内から看護師39名の参加がありました。

「高齢者がん患者と精神疾患のある家族への支援～『待つ』大切さ～」について当院の中井がん専門看護師から事例発表、「心不全の基礎知識と在宅管理」について当院の加藤心不全看護認定看護師より講義、「心不全患者の在宅療養支援～希望する生活を支えるために～」をテーマに富山まちなか病院の谷井看護師から事例提供を行いグループで意見交換していただきました。それぞれの立場や職種からの視点で意見を出し合い、どのように考え在宅ケアやサービス調整をおこなっているか考える機会となりました。



今後も地域と連携を図り、長く在宅で過ごせるよう在宅療養支援や退院調整をおこなっていきたく思います。



作：病院ボランティア 篠崎 佳子



研修医のひとりごと

臨床研修医 小林 玄卓



初期研修医2年目の小林と申します。

富山市民病院での初期研修が始まって1年半以上が過ぎましたが、入職時のことがつい先日のように感じます。入職時は今以上に右も左もわかっておらず、大変ご迷惑をおかけし申し訳ございませんでした。各診療科や他院、他施設での研修を通して、短い期間ながらも親身にそして熱心に指導して下さった先生方や優しく丁寧に接して下さったスタッフの方々、患者さんのおかげで日々の考え方や知識などを学び、自分なりに大きく成長できたと思っております。ありがとうございました。

また、研修医は目の前の知識・手技などにフォーカスしがちですが、病院・クリニック・施設間における地域連携の大切さを地域研修・救急・外来などから学ぶことができました。お世話になった皆様、ありがとうございました。

今も上級医・スタッフの方々とは比べると知識や経験で圧倒的に不足している日々ですが、当院で培った経験をもとに、さらに研鑽を積み、富山への貢献、お世話になった皆様への恩返しができればと思っております。今後とも何卒よろしく願い申し上げます。

医師不在のお知らせ

※外来担当日の休診のみ掲載

1月

| 科名 | 医師名 | 不在日 | 科名 | 医師名 | 不在日 |
|----|-----|-----|--------|-----|----------------|
| 内科 | 桶家 | 15日 | 外科 | 藤村 | 5日、12日、19日、26日 |
| | 大田聡 | 4日 | 眼科 | 村上 | 12日 |
| | 山本 | 19日 | 歯科口腔外科 | 朽名 | 4日、5日、17日、26日 |

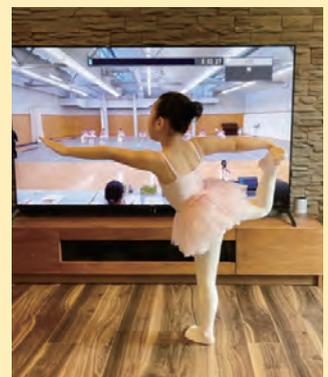
※その他、急に不在となることがありますので、ふれあい地域医療センターまでお問い合わせください。TEL 076-422-1112 (代) 内線2168

編集後記

あっという間に過ぎた1年を振り返りながら、年の瀬を感じるこの頃。我が家の娘は、習い事のパレエの発表会がありました。今年の締めくりに相応しく、1年間の集大成の披露でした。本番を見て、娘の努力が報われるようで、また成長した姿を間近で見られて胸がいっぱいになり、感無量でした。

私自身も4月から今の所属先となり、1年間がむしゃらに走ってきたのですが、娘の成長と共に自身も少しは成長できたのかなあとしみり思い返した、そんなある日でした。

ふれあい地域医療センター 井伊 聖子



「れんけいと支援」に関するお問い合わせは、ふれあい地域医療センターまでご連絡ください。送付を希望されない方はお申し出ください。

TEL 076 (422) 1112 (代) / FAX 076 (422) 1154
メールアドレス fureairenkei@tch.toyama.toyama.jp



ホームページ <http://www.tch.toyama.toyama.jp/> がん何でも相談室：メールアドレス shien@tch.toyama.toyama.jp